

防災講座「みんなが助かる、みんなで助ける地域防災の進め方」を開催しました！

●日時： 9月11日（土）10：30～12：00／13：00～14：30

●場所： 「ほっと越谷」セミナールーム

●参加者： 32人（午前の部17人、午後の部15人）

●内容：

新型コロナウイルス感染症の流行が収束していない中でも、災害発生時に危険な場所にいる人は、迷わず避難することが原則です。どこで安全を確保するか、思考停止することなく、よりよい避難行動を取るための考え方を学びました。

また、災害時の避難生活ではさまざまな問題が起こります。性別・立場による被災の違いや地域に暮らす多様な人の多様な支援ニーズを知ることで、平時から女性をはじめとする多様な人々が地域の防災分野に参画することの大切さを学びました。

講師の高橋聖子さんからの「ウイズコロナ時代の防災」の講話や、危機管理室の池田和樹さんからの「越谷市総合防災ガイドブック」（2021.8月発行）に基づく最新の防災情報の提供が、参加者から好評でした。



●参加者の感想：

- ・自治会館を避難所開設するにあたって、とても参考になりました。大切な地域の方々に対して、女性の立場で役に立つことを考えて行きたいと思います。本日の受講をきっかけに多くの女性の協力を得ていくことに努力していきたいです。
- ・防災のポイントがよくわかりました。避難所運営の注意点もわかりました。
- ・自治会より参加しましたが、高橋さんの体験によるお話や、市からのガイドブックを基にしたお話を聞き、参考になることが多々ありました。もっと深く考え、読み進むきっかけになりました。
- ・総合防災ガイドブックの読み方を教えてもらい、すぐ家族とも話したいと思いました。この経験を生かし、地域でも話し合いたいと思います。